

議案第2号

令和4年度 事業計画（案）について

自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日

1. 事業の方針

七尾市・中能登町の観光産業の振興等を図るため、日本版DMOの形成・確立における活動を基本とし、民間と連携した観光産業における稼ぐ力を生み出す仕組みづくりの確立、官民一体となった戦略的なプロモーションを展開し、個性ある地域資源や取り組みのブラッシュアップを行い、地域一体型の魅力ある観光振興を推進していく。

また、地域の多様な関係者と連携し、地域に息づく暮らし、自然、歴史、文化等に係る地域の観光資源を最大限に活用しながら、各種データ等の収集・分析、戦略の策定、KPIの達成及びPDCAサイクルの確立を進めていく。

2. 具体的な取り組み

(1) 一般社団法人ななお・なかのとDMOの組織運営

七尾市・中能登町の「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、観光地の一体的なブランドづくりなどの観光振興を戦略的に担う組織の運営を行う。

①DMO組織運営費

内容：組織運営にかかる人件費、通信運搬費、事務費など

②ななお・なかのと観光振興プランの推進及び見直し

内容：日本版DMO形成確立計画のKPI（来訪者満足度、リピーター率など）の継続的な収集・分析を行い、Withコロナ・アフターコロナに向けた観光振興プランの継続した見直しを行う。

③DMO公式サイトリニューアル事業

内容：現在の公式サイトは観光情報を前面に押し出す形となっており、DMOのマーケティング組織としての情報（活動事業紹介、観光統計データなど）の公開が、構成上適していないため、多様な関係者が情報を得ることができるよう、公式サイト再構築を行う。

④地域活性化企業人制度を活用した専門人材の確保

内容：三大都市圏に所在する企業等の社員が、そのノウハウや知見を活かし、一定期間、地域独自の魅力や価値の向上、地域経済の活性化に繋がる業務に従事。
期間：6月以上3年以内の期間において、継続して派遣元企業から七尾市に派遣。

(2) 地域が主体となった観光まちづくりの推進

地域にある観光資源の掘り起こし及び磨き上げを行い、誘客を目的とした環境整備を図り、地域に利益をもたらす観光形態の構築を行う。

また、七尾・中能登地域に旅行に来る観光客に「+α」の魅力・サービスを提供できるように着地型観光ビジネスの創出を図る。

①いしかわの体験型観光素材開発事業（石川県）

内容：令和3年度において、旅を通じて物語性が体感できる新たな体験型観光素材を観光商品として造成し、プロモーション活動の展開を図る。

②七尾まちなか賑わい創出事業（スイーツめぐり）

内容：訪日外国人を含む観光客に対し、七尾駅前を中心とした観光スポット（一本杉通り、花嫁のれん、小丸山城址公園等）を周遊・散策する観光ルートを形成し、スイーツめぐりができるクーポンを開発し、まちなかの賑わい創出を図るとともに、市内商店街への観光需要の獲得を図る。

③緑のまちづくりモデル事業（申請予定）

内容：コロナ収束後を見込み、観光客や地域の方々が気持ちよく七尾市を訪れ、快適に生活していただくために、街中の景観を損ねることなく、公共性の高い空間で環境に配慮しながら、地域活動団体とともに、おもてなしの心で地域の緑の緑化整備（芝桜植樹）を行う。

- ・整備場所：能登香島駐車場
- ・協力団体：和倉温泉旅館協同組合、和倉温泉観光協会、(株)スポーツキャンプ
七尾市交流推進課 他(予定)
- ・助成金：15万円限度（いしかわ緑のまち基金）

（3）旅行ニーズの多様化に対応したきめ細かな情報発信

①首都圏・関西圏・中京圏等の観光客や外国人観光客の誘客活動

内容：観光素材及び着地型観光商品を旅行会社の商品造成担当者に提案し、旅行商品化に繋げるとともに、プロの目を通じて、さらに磨き上げることにより、魅力的な旅行商品づくりを行い、プロモーション活動を展開する。

また、いしかわ観光特使のロコミや各地の県人会等のネットワークを活用した情報発信を進めていく。

〔観光プロモーション及び商談会 予定〕

月 日	イベント名	場 所	主催者[問合せ先]
7月17日(日) ～18日(月祝日)	福井エリアにおける 観光プロモーション	福井駅	飛越能経済観光都市懇談会 (ユネスコ5大祭連携PR部会)
7月23日(土)	客船フェスタ企画 (県産業立地課港湾活用推進室)	神戸ハーバーランド Umie イベント スペース	神戸市客船誘致協議会 (神戸市・神戸市観光局) ※神戸港・金沢港とクルーズ連携 協定(R4.3)した関連事業
9月22日(木) ～25日(日)	ツーリズムEXPO ジャパン	東京ビッグサイト	日本観光振興協会 日本旅行業協会(JATA)
12月17日(土) ～18日(日)	お城EXPO 2022	パシフィコ横浜 ノース	お城EXPO実行委員会
3月24日(金) ～26日(日)	第2回日本観光ショー ケース in 大阪・関西	インテックス大阪	日本観光ショーケース in 大阪・関 西実行委員会(株式会社マツビ他)

②観光客のニーズや嗜好に応じた魅力の発信

内容：七尾・中能登エリアにおいて、観光客のニーズや嗜好に応じた、きめ細やかな多様な観光情報を提供していく。

③SNSなどを効果的な媒体を活用した情報発信

内容：SNSや旅行予約サイトなどを活用した情報発信に取り組む。

多言語によるパンフレットや映像コンテンツを活用し、DMOエリア内の観光魅力を海外に発信していく。

(4) 観光案内所の運営

J R七尾駅・和倉温泉駅での観光案内やレンタサイクル及び手荷物預かりなどの各種サービスを実施し、観光客への利便性及びおもてなしの向上を図る。

- ・観光案内所事業 内容：J R七尾駅・和倉温泉駅での一体的な管理運営及び観光案内。
- ・収益事業 内容：レンタサイクルや手荷物預かりなど観光客への利便性を図る。

3. 各観光協会への支援

(1) 和倉温泉観光誘客支援事業【事業主体：和倉温泉観光協会】

内容：和倉温泉の魅力向上及び和倉温泉を拠点とした観光誘客の促進を図る。

(2) 能登島観光協会運営事業【事業主体：能登島観光協会】

内容：能登島の観光振興と誘客促進事業を展開し、交流人口の拡大を推進する。

4. 人材確保・育成事業

(1) わくわく英会話

内 容：七尾・中能登エリア内の人材を対象に初歩的英会話教室を開催

講 師：七尾市国際交流協会

開催日：月2回 毎週火曜日

(2) 地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修【観光庁事業】

内 容：七尾・中能登エリア内の観光に携わる関係者を対象にインバウンド対応能力強化の研修会を開催する。研修カリキュラムは、初級クラスを2回開催予定

講 師：全国通訳案内士

開催日：9月上旬開催予定

5. 国事業（新規・継続）の推進

(1) 安心して訪日観光ができる海洋周辺地域の観光魅力向上事業（国土交通省）

インバウンド（国内旅行者含む）獲得に向けた新たな魅力づくりとして、和倉温泉を海の温泉リゾート、海の玄関口の整備、航路確立及びマリナクティビティの拡充を図る。

①事業名：「海のリゾート和倉温泉」ウォーターフロント（海の玄関）活用インバウンド誘客事業

②実施場所：七尾市和倉温泉 東地区（湯っ足りパーク）、西地区（シーサイドパーク）

③実施主体：一般社団法人ななお・なかのとDMO

④事業費：17,142千円（国補助金5,712千円）

⑤整備内容

【観光コンテンツの磨き上げ】

- ・新しいモビリティ活用事業
超小型E V[電気自動車及び電動キックスクーター]を活用した周遊観光モビリティコースの開発等
- ・インフルエンサーモニターツアー

【受入環境整備（和倉ウォーターフロント計画 Step3）】

- ・トラクター倉庫の移設
- ・観光案内看板の多言語改修
- ・足湯前ミストライトアップ整備
- ・張り出しウッドデッキ整備

（2）文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業

（文化芸術振興費補助金／文化庁）

- ①実施主体：一般社団法人ななお・なかのとDMO
- ②対象施設：和倉温泉お祭り会館
- ③事業費：2,501千円（国補助金1,664千円）
- ④事業内容
 - ・能登の祭りシンポジウム
学識経験者及び祭り愛好者・サポーター団体と連携し、持続可能な祭りの在り方を目指し、共通した課題解決に向けたシンポジウムを開催。
多様な視点での祭りの魅力発信、担い手が抱える課題解決に向けたワークショップも開催し、祭り関係者及び担い手同士のネットワークづくりを実施。
 - ・お祭り会館紹介バーチャルツアー
国内エージェントや海外メディアなどとパイプがある事業者と連携して、お祭り会館の魅力及び祭り小道具づくりなど臨場感ある観光体験を楽しめるツアーを行う。
 - ・観光列車及び観光路線バスとタイアップした誘客展開
観光列車「花嫁のれん」を活用した旅行プランを旅行会社と連携し造成。
特急バス「わくライナー」と連携した和倉温泉での日帰りプランとお祭り会館入館券がセットになった旅行プランの開発を行う。

（3）地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業（観光庁）

地域経済を支える観光の本格的な復興の実現に向けて、地域の稼げる看板商品の創出を図るため、自然、食、歴史・文化・芸術、生業、交通等の地域ならではの観光資源を活用したコンテンツの造成から販路開拓まで一貫した支援を実施。

- ①代表主体：（一社）ななお・なかのとDMO
- ②連携事業者：七尾市、中能登町、七尾商工会議所、和倉温泉旅館協同組合、和倉温泉観光協会、中能登町観光協会、(株)加賀屋、(株)ビッグスポーツ七尾、(株)ひかりや、(株)おやゆびカンパニー、well f.m. 一般社団法人、中能登スローツーリズム協議会
- ③造成する看板商品の内容
 - コンテンツ1：【ツアー】地域のアクティビティを最大限活用した美容健康向け温泉ファスティング
 - コンテンツ2：【特産品】飲んで食べて美しく能登乃國食材「どぶろく」商品開発
 - コンテンツ3：【体験】精神を集中させリラックス、SUPで優雅に水中散歩

6. その他関係機関との連携

和倉温泉観光協会、和倉温泉旅館協同組合、能登島観光協会、七尾商工会議所、能登鹿北商工会、中能登町商工会、(一社)中能登スローツーリズム協議会、石川県観光連盟、(一社)能登半島広域観光協会、七尾特産品協会、能登空港利用促進同盟会、ユネスコ5大祭連携PR部会、能登七尾サステイナブルツーリズム推進協議会、能登DMC合同会社、ボランティアガイドはろうななお、能登國石動山を護る会、北鉄能登バス株式会社等の連携による事業展開及びプロモーション活動を実施。

(1) 一般社団法人能登半島広域観光協会

①DXの推進による観光・地域経済活性化実証事業 [観光庁]

事業名：能登半島の観光DX推進による顧客関係性強化実証事業

内 容：能登において観光DXを推進し、ランディングページ、予約・決済システム、体験コンテンツ造成、CRM顧客管理がデータ連携して動くことにより、和倉温泉・輪島温泉郷等宿泊者の能登広域周遊を促進、来訪者の増加とリピーターの拡大を進める

事業内容：・マルチチャンネル型の予約・決済システムの導入
・ランディングページの開設による販売チャンネルの強化
・宿泊予約と体験コンテンツ等の販売連携強化による周遊促進
・予約、決済データを活用したCRMの確立

②地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業 [観光庁]

事業名：祭りと食の共創型コンテンツデザインプロジェクト

内 容：日本遺産に登録されている「灯り舞う半島 能登～熱狂のキリコ祭り～」をはじめとする能登の祭りをテーマに、WEBサイトや動画による情報発信、お祭りバスと現地ガイドによる周遊促進、地域内の人と地域外の人が共に観光コンテンツをデザインする共創型コンテンツデザインを実施。

事業内容：・祭りの魅力と詳細情報のWEBサイトや動画を用いたプロモーション
・お祭りバスの運行 ・現地ガイドによるローカルガイドツアー
・共創型地域課題解決ツアー

③地域観光資源の多言語解説整備支援事業 [観光庁]

内 容：ネイティブライター等の専門人材を活用し、外国人目線での地域観光資源の多言語解説文を作成。

対象施設：輪島キリコ会館、千枚田、總持寺祖院、輪島朝市、輪島漆芸美術館、輪島塗会館、和倉温泉お祭り会館、青林寺客殿、七尾城跡、花嫁のれん館 等

(2) 一般社団法人昇龍道ドラゴンルート推進協議会

①Safty NOTO まつり観光安全滞在発信事業 [観光庁]

内 容：能登随一の巨大奉燈が街を練り歩く「石崎奉燈祭」をメタバースコンテンツ化を行い、滞在拠点である和倉温泉の街歩きの魅力、旅館及び街の飲食店等の感染安全対策を外国人がレポートする映像を交えて構成。海外PRにて配信。

[メタバースによる祭り紹介]

- ・石崎奉燈祭における漁師街の路地を駆け抜ける奉燈、十字路における360度撮影
- ・和倉温泉お祭り会館、展示奉燈実物の詳細書、解説映像
- ・祭り疑似体験コーナー常設「和倉温泉お祭り会館」ウォークスルー等の紹介映像

(3) 和倉温泉観光協会との連携

- ①第3期 和倉温泉ウォーターフロント整備事業
- ②和倉温泉お祭り会館の運営
- ③海のアクティビティ推進事業 など

7. 重点事業活動

(1) ななお・なかのと観光振興プランの推進及び見直し（再掲）

日本版DMO形成確立計画のK P I（来訪者満足度、リピーター率など）の継続的な収集・分析を行い、With コロナ・アフターコロナに向けた観光振興プランの継続した見直しを行い、新たな戦略を推進していく。

(2) いしかわ百万石文化祭2023（国民文化祭）

和倉温泉お祭り会館を主軸に置き、七尾市への祭り文化を通じたワークショップを開催し、本物の祭りを体感していただき、祭り文化への理解を深めるとともに、観光誘客の増進を図る。

七尾・中能登エリアでの工芸・文化・祭り・美術館など質の高い文化の魅力を活かしたテーマ性の高い旅行商品の造成を推進していく。

(3) 北陸新幹線敦賀延伸（2024年春予定）

北陸新幹線敦賀開業（県内全線開業）を見据え、関西からの直結輸送がなくなることから、乗り換えの煩雑さから誘客の低迷が予想される。

これを打破するため、J Rをはじめとした交通事業者や大手旅行会社と連携したプロモーション活動やアンテナショップを活用した情報発信を強化していく。

また、延伸前に関西圏に対し、積極的な誘客活動を行い、能登・和倉温泉の認知を高め、将来的な再訪意欲を高めていく。

(4) 着地型観光商品の増強

能登においては、いまだ着地型観光商品については、観光需要に対して満足な形で提供できているとはいえない。

旅行ニーズの多様化に対応した観光魅力の発掘・磨き上げを行い、旅行商品化の促進を図る。

また、受入側が疲弊せず、持続的に観光客の受入ができる素地づくりを連携する関係団体と進め、多様性へのアプローチも働きかけていく。

(5) 修学・教育旅行への誘客及びP R

令和3年度以降本格実施されている新学習指導要領では、「持続可能な社会の創り手の育成」が明記され、SDG sの担い手を教育の現場から育成することが、目指されるようになっている。

このことから、新学習指導要領とSDG sを結びつけた教育旅行体験プログラムの開発及び周遊型観光の旅行商品化を促進し、積極的なプロモーションを図る。

また、誘致の可能性の高いエリア等にターゲットを絞り、旅行会社と連携した取り組みを進めて行く。

7. 指定管理施設の管理運営

- ・指定管理施設の管理運営など良好な施設の維持管理に努め、施設の利用促進を行う。
- ・各施設の管理運営において、効率的に収益を上げられるよう魅力ある自主事業を行い、コスト削減に努めていく。

(1) 和倉温泉お祭り会館

- ・目標入館者数：30,000人
- ・休館日：第2・第4水曜日（臨時開館あり）年末年始（12/31～1/1）
- ・開館時間：午前9時～午後5時
- ・入館料：一般800円、小・中400円
- ・指定期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日
- ・専用駐車場及び屋外トイレの管理
- ・会館の維持管理及び運営
 - 除草作業、防火訓練（総合訓練）、階段昇降機点検、空気環境測定、冷凍庫点検、害虫駆除、展示機器保守点検、季節感溢れる装飾及び魅力ある企画展の開催
- ・魅力あるイベント及び祭りに関する企画展の開催
- ・MICE誘致の推進
 - コンベンション開催に必要な情報提供を行い、関係事業者と連携を強化しながら、年間を通した計画的なMICE誘致を図る。
 - また、経済波及効果が大きい海外企業によるインセンティブ旅行・会議の誘致を石川県及び関係団体と連携して、推進していく。

(2) 潮の香広場

- ・駐車区画：普通車93台・大型車3台
- ・指定期間：令和2年4月1日から令和5年3月31日
- ・施設管理：周辺清掃・除草作業、除雪

(3) 湯っ足りパーク（わくたまくん広場含む）

- ・指定期間：わくたまくん広場（令和2年4月1日から令和5年3月31日）
湯っ足りパーク〔足湯以外〕（令和4年4月1日から令和5年3月31日）
- ・施設管理：トイレ清掃、周辺清掃、除草作業、芝刈工、除草剤散布等

(4) 和倉温泉運動公園ヨットハーバー

- ・指定期間：令和2年4月1日から令和5年3月31日
- ・施設管理：周辺清掃、除草作業、芝刈工、芝生施肥、トイレ内備品補充など
- ・その他：活用が進んでいないヨットハーバーを拠点にマリナクティビティを開発。アマチュアを対象としたSUPファンレース大会や各旅館の宿泊者などを対象とした初心者向けの体験会を実施し、旅行プランを造成する。